

令和4年度の主な施策

主な施策のうち新規事業を中心に、新たな総合基本計画の施策大綱に基づいて紹介します(金額は予算額／1万円未満は四捨五入)。

このほかの事業などは、「令和4年度当初予算」(市役所2階行政資料コーナーにあり／市ホームページにも掲載)でご覧いただけます。

☆詳しくは、財政係へ。



安全で安心して住み続けられるまち		
防災行政無線のデジタル化	5104万円	デジタル化に向け、受信装置などを整備します。また、放送が聞こえづらい地域に子局(スピーカーなど)を新設します。
自転車ナビマークの設置	500万円	自転車が車道を安全に通行できるよう、江戸街道の一部に設置します。
防災行政無線戸別受信機の使用料等補助	94万円	水害の発生時に避難情報を聞き取れるようにするため、対象区域の居住者などに、戸別受信機の使用料などを補助します。

互いに支え合い、尊重し合うまち		
新型コロナワクチン接種	9億1915万円	ワクチン接種の体制を整備し、集団接種・個別接種を実施します。
子宮頸がんワクチン定期接種	6366万円	子宮頸がんワクチン(ヒトパピローマウイルスワクチン)の接種勧奨を再開します。接種を勧めていなかった期間の対象者(平成9年4月2日～17年4月1日生まれの方)への接種も実施します。
市民総合交流拠点施設の整備	2831万円	災害対策を含む複合的な機能をもつ交流拠点施設を整備するため、基本設計と実施設計を行います。
拝島町高齢者福祉センターの空調設備等改修工事	2570万円	快適な施設環境とするために実施します。

未来を担う子どもたちが育つまち		
学校給食共同調理場の整備	4億5440万円	第二調理室を解体し、新たな共同調理場の整備工事を実施します。
保育園・小規模保育所の改築工事費補助	3億5910万円	待機児童の解消を目指して定員を増やすため、のぞみ保育園と昭島ナオミ保育園の改築工事費用を補助します。また、昭島すみれ幼稚園内に新たに小規模保育所を開設するため、改築工事費用を補助します。
小・中学校の大規模改造(外壁等改修)工事	3億3100万円	武蔵野小、拝島第一小で実施します。また、拝島第二小、福島中での改修について設計を行います。
認定こども園新築工事費及び子育てひろば整備費補助	2億7880万円	子育て支援の充実と保育需要の増加に対応するため、もくせいの杜地区に新築する認定こども園などの工事費用を補助します。
小・中学校のコンピュータ教育	2億4421万円	1人1台配置した端末を円滑に運用するとともに、校務を効率化するため、教職員用パソコンを更新します。
小・中学校の大規模改造(便所改修)工事	1億6099万円	成隣小、清泉中で実施します。また、玉川小での改修について設計を行います。
東京都英語村体験事業	1158万円	英語を学ぶ楽しさと必要性を体感し、学習意欲が向上するよう、小学6年生・中学2年生を対象に実施します。
英語検定受験事業	396万円	グローバルに活躍する人材を育成するため、中学3年生を対象に各学校で実施します。

快適で利便性に富んだまち		
都市計画道路3・4・1号(昭島中央線)整備	1億760万円	幹線道路を整備するため、工事を実施します。
市道昭島14号、市道昭島21号及び市道昭島23号道路改修工事	9770万円	安全・安心で快適な交通環境を確保するため、舗装の改修工事を実施します。
横断歩道橋耐震診断等事業	5020万円	長寿命化のため、耐震診断を行います。

文化芸術、スポーツの振興を図るまち		
総合スポーツセンター外壁等改修工事	2億2795万円	外壁改修、屋上防水などの工事を実施します。
KOTORIホール(市民会館)・公民館舞台設備改修工事	1億8940万円	舞台照明、音響設備の改修工事を実施します。
昭和公園テニスコート改修工事	2700万円	砂入り人工芝コートの張り替えなどの工事を実施します。

環境負荷を低減し、水と緑の自然環境を守るまち		
公共施設などの照明器具のLED化	7026万円	公共施設や街路灯などの照明器具を、順次LEDに交換します。
再生可能エネルギー電力等の導入	797万円	市役所本庁舎において、再生可能エネルギー100%の電力とカーボンニュートラルガス(※1)を新たに導入します。
水素自動車の導入	400万円	庁用車として水素自動車を2台購入します。
脱炭素(※2)への姿勢の見える化	5万円	脱炭素社会の実現に向けた具体的な行動として、ゼロカーボンシティ(※3)への表明、気候非常事態宣言(※4)を行うほか、再エネ100宣言RE Action(アールイーアクション)(※5)に参加します。

- ※1 採掘から燃焼までの工程で発生する温室効果ガスと同じ量を削減するためにさまざまな取り組みを行うことで、実質排出量がゼロであるとみなされるしくみのもとで供給されるガス
- ※2 温室効果ガスの排出量と吸収量を均衡させて、実質排出量をゼロとすること
- ※3 2050年までに温室効果ガスの実質排出量ゼロを目指すという表明をした自治体
- ※4 自治体などが、気候が危機的な状況であることを市民や事業者などと共有し、共に地球温暖化対策に取り組むために行う宣言
- ※5 自治体や事業者などの団体が、使用電力の100%を再生可能エネルギー(再エネ)によって発電された電力に転換する意思と行動を示し、再エネ100%の利用を促進すること

生活を支え、活力を生み出すまち		
プレミアム付商品券事業の補助	2億400万円	落ち込んだ消費の早期回復を図るため、昭島市商工会のプレミアム付商品券事業に補助を行います。
昭島市民くじら祭の補助	1430万円	開催50周年を記念し、特別事業を実施するため、金額を拡充して補助を行います。

計画実現のために		
庁舎外壁等改修工事	1億2931万円	市役所本庁舎の長寿命化のため、外壁や屋上防水などの改修工事を実施します。
庁内Web(ウェブ)会議システムの導入	2151万円	リモートワークやペーパーレス会議などを推進するため、庁内でのWeb会議を積極的に活用します。
人財育成基本方針に基づく人財の確保及び育成の促進	1628万円	全体の奉仕者として市民の財産となる職員(人財)の育成に取り組むとともに、多様な人財の確保に努めます。
ファイルサーバなどの暗号化	757万円	情報セキュリティ対策を強化するため、業務で扱うデータを保存するファイルサーバなどのハードディスクを暗号化します。
窓口混雑状況の配信	360万円	市民課窓口の混雑状況をスマートフォンなどで確認できるよう、環境整備を行います。
AI(エーアイ)チャットボットの導入	330万円	インターネット上で、誰でも気軽に問い合わせができ、自動的に回答するシステム(AIチャットボット)を、新たに導入します。
公共施設フリーWi-Fi(ワイファイ)の拡充	184万円	公共施設において、ロビーだけでなく学習室や会議室でもフリーWi-Fiに接続できるよう、環境整備を行います。
情報配信ツールの導入	134万円	必要な情報を選択して受け取ることができるよう、新たな情報配信ツールを導入します。



令和2年度決算に基づく財務書類4表を公表

市の資産・負債(借金)がどのくらいあるのかなど、財政状況を詳しく知っていただくために作成したものです。市ホームページで公表していますので、ぜひご覧ください。
☆詳しくは、財政係へ。